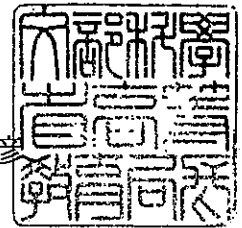


平成25年10月2日

各 都 道 府 県 知 事
各 都 道 府 県 教 育 委 員 会 教 育 長
各 指 定 都 市 教 育 委 員 会 教 育 長
高等学校を設置する学校設置会社を所管 殿
する構造改革特別区域法第12条第1項
の認定を受けた各地方公共団体の長

文部科学省高等教育局長

布 村 幸 彦



(印影印刷)

平成27年度大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する
経過措置及び新教育課程履修者に対する出題について（通知）

このことについて、各国公私立大学長あて別紙のとおり通知しましたのでお知らせします。

については、貴管下の高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校を含む。）及び関係市町村教育委員会への周知について、よろしくお取り計らい願います。

担当：大学振興課大学入試室
入試第二係（岡田，中山）
電話：(代) 03-5253-4111（内2495）



25文科高第473号
平成25年10月2日

各国公私立大学長（大学院大学を除く） 殿

文部科学省高等教育局長

布 村 幸 彦

(印影印刷)

平成27年度大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する
経過措置及び新教育課程履修者に対する出題について（通知）

平成25年4月1日から新しい高等学校学習指導要領（平成21年3月9日文部科学省告示第34号）及び特別支援学校高等部学習指導要領（平成21年3月9日文部科学省告示第37号）が適用されるまでの間における高等学校学習指導要領の特例（平成21年3月9日文部科学省告示第38号）第3項及び特別支援学校高等部学習指導要領の特例（平成21年3月9日文部科学省告示第40号）第3項が平成24年4月1日から施行されたことに伴い、平成24年度の高等学校及び特別支援学校高等部入学者から年次進行で先行実施されている数学及び理科については、平成27年度以後の大学入学者選抜から、新しい高等学校学習指導要領及び特別支援学校高等部学習指導要領に準拠し実施することになります。

平成27年度大学入学者選抜における学力検査の概要については、すでに各大学において予告・公表いただいているところですが、旧教育課程履修者に対する経過措置について検討する必要があります。

このことに関し、大学入試センター試験については、「平成27年度大学入学者選抜に係る大学入試センター試験出題教科・科目の出題方法等について」（平成25年7月30日入試セ事一第44号）のとおり旧教育課程履修者に対する経過措置が決定され、関係機関に周知されているところです。

各大学においては、平成27年度大学入学者選抜を実施するに当たり、旧教育課程履修者が不利にならないよう下記の事項に十分留意の上、必要に応じ経過措置を講ずるようお願いいたします。

なお、経過措置の有無については、決定後速やかに大学のホームページに掲載するなど広く一般へ情報提供するとともに、平成26年7月31日までに各大学において公表予定の平

成27年度大学入学者選抜に関する要項及び学生募集要項等においても明記するようお願い
します。

また、新教育課程履修者に対する出題に当たっては、履修内容に変更が生じているため、
下記の事項に十分留意の上、出題いただくようお願いいたします。

記

1. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

(1) 大学入試センター試験についての留意事項

旧教育課程から出題される「旧数学Ⅰ」、「旧数学Ⅰ・旧数学A」、「旧数学Ⅱ・旧数学
B」、「理科総合A」、「理科総合B」、「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」及び「地学Ⅰ」に
ついて、旧教育課程履修者の選択解答を認めることが望ましいこと。

(2) 各大学における個別学力検査についての留意事項

大学入試センター試験において採られる措置を参考にして、例えば以下の措置を講ず
るなど、可能な限り配慮すること。

- ① 新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程の科目との共通の内容を
出題する。
- ② 共通する範囲のみで出題することが困難と判断される場合には、必要に応じ旧教
育課程の科目の範囲から出題する問題を別途用意し、選択解答できるようにする。

2. 新教育課程履修者に対する出題について（各大学における個別学力検査についての留 意事項）

改訂後の各科目の履修内容に十分留意のうえ、特に項目を選択して履修する「数学A」、
「数学B」については、例えば以下の措置を講じるなど、適切に出題すること。

- ① 「数学A」の出題については、「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」
の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、選択解答で
きるようにする。
- ② 「数学B」の出題については、「数列」、「ベクトル」、「確率分布と統計的な推測」
の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、選択解答で
きるようにする。

担当:大学振興課大学入試室
入試第二係(岡田, 中山)
電話: (代) 03-5253-4111 (内2495)

(参考)

高等学校の各学科に共通する教科・科目等及び標準単位数 〔平成21年告示〕

教科	科目	標準単位数	必履修科目
国語	国語総合	4	○2単位で可
	国語表現	3	
	現代文A	2	
	現代文B	4	
	古典A 古典B	2 4	
地理歴史	世界史A	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ └
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
	地理A 地理B	2 4	
公民	現代社会	2	「現代社会」又は「倫理・政治・経済」
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○2単位で可
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	5	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学活用	2	
理科	科学と人間生活	2	┌ 「科学と人間生活」を含む2科目又は基礎を付した科目を3科目
	物理基礎	2	
	物理	4	
	化学基礎	2	
	化学	4	
	生物基礎	2	
	生物	4	
	地学基礎	2	
	地学	4	
理科課題研究	1		
保健体育	体育	7~8	○
	保健	2	
芸術	音楽Ⅰ	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	音楽Ⅱ	2	
	音楽Ⅲ	2	
	美術Ⅰ	2	
	美術Ⅱ	2	
	美術Ⅲ	2	
	工芸Ⅰ	2	
	工芸Ⅱ	2	
	工芸Ⅲ	2	
	書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2	
	書道Ⅲ	2	
	外国語	コミュニケーション英語基礎	
コミュニケーション英語Ⅰ		3	
コミュニケーション英語Ⅱ		4	
コミュニケーション英語Ⅲ		4	
英語表現Ⅰ		2	
英語表現Ⅱ		4	
英語会話	2		
家庭	家庭基礎	2	┌ ○ └ ┌ ○
	家庭総合	4	
	生活デザイン	4	
情報	社会と情報	2	┌ ○ └
	情報の科学	2	
総合的な学習の時間		3~6	○2単位で可

教科	科目	標準単位数	必履修科目
国語	国語表現Ⅰ	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○
	国語表現Ⅱ	2	
	国語総合	4	
	現代文	4	
	古典 古典講読	4 2	
地理歴史	世界史A	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ └
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
	地理A 地理B	2 4	
公民	現代社会	2	「現代社会」又は「倫理・政治・経済」
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学基礎	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	数学Ⅰ	3	
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	3	
	数学A	2	
	数学B 数学C	2 2	
理科	理科基礎	2	┌ 2科目 └ 「理科基礎」「理科総合A」又は「理科総合B」を少なくとも1科目含む
	理科総合A	2	
	理科総合B	2	
	物理Ⅰ	3	
	物理Ⅱ	3	
	化学Ⅰ	3	
	化学Ⅱ	3	
	生物Ⅰ	3	
	生物Ⅱ	3	
	地学Ⅰ 地学Ⅱ	3 3	
保健体育	体育	7~8	○
	保健	2	
芸術	音楽Ⅰ	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	音楽Ⅱ	2	
	音楽Ⅲ	2	
	美術Ⅰ	2	
	美術Ⅱ	2	
	美術Ⅲ	2	
	工芸Ⅰ	2	
	工芸Ⅱ	2	
	工芸Ⅲ	2	
	書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2	
	書道Ⅲ	2	
	外国語	オーストラリア・コミュニケーションⅠ	
オーストラリア・コミュニケーションⅡ		4	
英語Ⅰ		3	
英語Ⅱ		4	
ライティングⅠ		4	
ライティングⅡ		4	
家庭	家庭基礎	2	┌ ○ └ ┌ ○
	家庭総合	4	
	生活技術	4	
情報	情報A	2	┌ ○ └ ┌ ○
	情報B	2	
	情報C	2	
総合的な学習の時間		3~6	○

下線 必履修科目を変更した教科